放課後等デイサービス
笑光 nico

鹿児島県鹿屋市 ／ 柔道療育

一人ひとりの「できた」を、明日の自信へ。

笑い合う。挑戦する。ときには悔し涙も。
畳の上の経験を、暮らしの中の一歩につなげる。



心と体の成長を、その子らしいペースで。

施設長の想い



誰もが柔道に
親しめる場所を。

私は3歳から柔道を続け、教員として柔道部を指導した後、特別支援学校に勤務しました。そこで、車いすで生活し、言葉で思いを伝えることが難しい生徒と柔道に取り組みました。私を抑え込んで笑い、負けて悔し涙を流す姿に、柔道が気持ちや意欲を引き出す力を感じました。

運動や習い事を望んでも、障害や家庭の事情から参加を諦める子どもがいる。誰もが必要な支援を受けながら柔道に親しめる場所をつくりたい。その思いでフランスへ渡り、一人ひとりの身体の状態や理解度に合わせた柔道を学びました。

2019年、鹿屋市に笑光を開所しました。私は、子どもたちの心身の成長と自立を支援する柔道を「柔道療育」と名付け、その子に合った支援の形をつくってきました。

大切にしているのは、技の上達に加え、挑戦したことや小さな変化を一緒に喜ぶことです。できる動きから始め、相手への思いやり、自分で取り組む自信を育みます。ご家族とも成長を分かち合い、家庭や学校での一歩につなげたいと考えています。

安心して失敗し、また挑戦できる場所でありたい。そして、成長してからも柔道が楽しみや居場所になってほしい。畳の上の笑顔と悔し涙を、子どもたちの明日につないでいきます。

施設長　小崎 香菜（旧姓 内村）

柔道の経験を、暮らしの力につなげる。

体を動かし、相手と関わり、気持ちが動く。柔道には、こうした経験を一緒に重ねられる良さがあります。

01 体を使う力

体操や受身、寝技で、姿勢やバランス、手足の動きを調整する経験を重ねます。座る・立つなど、暮らしの動きにつなげます。

02 気持ちと向き合う力

勝つ喜びや負ける悔しさを経験し、気持ちを伝える、落ち着いてやり直す練習をします。小さな成功を次の挑戦につなげます。

03 人と関わる力

礼や挨拶、順番を待つこと、相手に合わせた力加減を学びます。相手を大切にしながら、一緒に取り組む経験を重ねます。

04 自分で取り組む力

できる動きから始め、準備や片付け、役割に取り組む経験を大切にします。「自分にもできる」という自信と意欲を育みます。

体調・特性に合わせて、できる動きから取り組みます。成長のペースや変化は一人ひとり異なります。

放課後等デイサービス 笑光 nico

ご利用・見学のご案内

お子さまの「これから」を、一緒に考えませんか。

柔道・運動に加え、学習や遊び、交流、外出など、さまざまな経験を重ねています。初めての方も、まずはお子さまの様子やご希望をお聞かせください。

お問い合わせ → 見学・相談 → 利用の確認

ご家族の思いを共有し、利用開始へつなげます。

対象・定員	小学校1年生〜高校3年生 ／ 10名
提供時間	放課後 14:00〜17:00 ／ 土曜 10:00〜14:00
長期休業期間	11:00〜17:00
休業日	日曜・月曜・祝日
送迎地域	鹿屋市（それ以外の地域は要相談）
所在地	〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町14-13

既存ホームページの掲載情報に基づきます。利用曜日・時間・送迎範囲・空き状況・料金はお問い合わせ時にご確認ください。

見学・ご相談　080-4692-0693

メール：nico.judo.nico@gmail.com

Instagram：@nico201904